

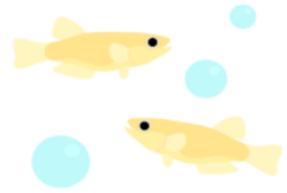


学校だより

きずな

学校教育目標 夢に向かって 自ら学び 共に伸びる

熊野町立熊野第一小学校  
令和7年6月20日  
校長 梶 弘樹



## 子供たちの思いや願いのなかで

～チャレンジのかたち～



5月のことです。5年生の児童が「校長先生に相談があります。」と職員室にやってきました。手には、タブレット端末を持っています。「わかった。話を聞くよ。」と応接室で話を聞くことにしました。「私は今、BMXの練習をがんばっています。すごく楽しいです。BMXの楽しさを学校のみannaにも知ってもらいたいです。」とタブレット端末の情報を示しながらBMXの魅力を熱く語ってくれました。そして、全日本フリースタイルBMX連盟（JFBF）が、企画した小学生向けの

特別授業があることを紹介してくれました。

この企画は、BMXフリースタイルの日本トップクラスで活躍するライダーが、競技の魅力を紹介しながら「じぶんスタイルな生き方」について一緒に考えるという取組です。「なるほど、おもしろそうだね。担任の先生とも相談して、できるかどうか考えてみるね。」とその場は終わりました。

その後、担任の先生とも相談し、学年の他の先生方とも連携をお願いした上で、その企画に応募することにしました。その企画は6月初旬に実施予定のものでしたが、広島県内で2校しか当選しません。「当選するかどうかは分からないけれど、チャレンジしてみよう。」とその児童に伝えるとぱっと顔を輝かせ「やったー。」と何とも言えない笑顔です。

5月も半ばを過ぎ、JFBF事務局から連絡がありました。結果は・・・残念ながら落選でした。担任の先生を通してそのことを伝えてもらいました。本人は、ずいぶんがっかりしていたようです。

それからしばらくして、JFBFより荷物が届きました。勇気を出して一歩踏み出した児童にと、JFBFから記念品が届いたのです。そのことを児童に知らせ、校長室で記念品を渡しました。児童は大事そうにその記念品を受け取ってくれました。

BMXの魅力を私に伝えてくれたことから始まった児童の行動は、とても大きなチャレンジだったと思います。結果は思い通りのものではありませんでしたが、勇気を出して一歩踏み出したことで周囲からの様々な働きかけがあり、昨日とは違う自分への成長があったと思います。これからもこうした子供たちのチャレンジをしっかりと応援したいと考えています。



## 引き渡し下校訓練, ゆーすふるサンデー、防災参観日 ありがとうございました

### <下校引き渡し訓練>

5月28日(水)の下校時に実施しました。本年度は、平日でしたが保護者の皆様のご協力により、無事に短時間での引き渡しを行うことができました。車の動線や雨の場合など、まだまだ検討事項はありますが、繰り返し実施することの大切さを感じる訓練となりました。ご協力ありがとうございました。



### <ゆーすふるサンデー>



登校中に集めたごみは、分別してゴミ袋へ。



登校中に確認した110番の家や危険個所を確認しました。



防災食の配布は、PTA環境整備部の皆さんにお手伝いいただきました。

### <授業参観>

今回の授業参観は、どの学年も「防災・減災」に関わる学習を見ていただきました。梅雨の時期です。ぜひ、ご家庭でもマイタイムラインをご覧になりながら、子供たちと一緒に、いざというとき、命を守るためにどうすればよいのか自分にできること等、話題にしてみてください。

